

日本セラミックス協会理工系人材育成活動助成金 活動報告書

愛知県立常滑高等学校 常滑焼まつり セラミックアート科ものづくり体験コーナー
Aichi prefectural Tokoname Senior high school

(愛知県立常滑高等学校) 村上 修一

(A i c h i P r e f e c t u r a l
T o k o n a m e S e n i o r H i g h S c h o o l)
M u r a k a m i S h u i c h i

実施日	2018年10月13日、14日	Date	October 13 th and 14 th , 2018
実施場所	常滑競艇場(2F)	Place	Tokoname boat race stadium(2F)
住所	愛知県常滑市新海町	Address	Shinkai-cho, Tokoname city, Aichi
主催	常滑焼まつり実行委員会 愛知県立常滑高等学校	Organizer	Executive committee of Tokoname yaki Festival Aichi prefectural tokoname Senior high school

2018年10月13日(土)、10月14日(日)の2日間、「常滑焼まつり 愛知県立常滑高等学校セラミックアート科ものづくり体験コーナー」を愛知県常滑市にある常滑競艇場に出店した。主催は、常滑焼まつり協賛会である。また、公益社団法人日本セラミックス協会からご協力をいただいた。

一昨年までの常滑焼まつりは8月第三土日の2日間の開催であった。昨年度から10月第二土日の2日間の開催となり、第52回を迎え開催日程の変更と共に新たな常滑焼まつりをすすめることになった。

毎回、常滑高等学校セラミックアート科2年生は、出店場所に体験コーナーを設け「ものづくりの楽しさ」を来客のお客様に提供している。参加目的は、ものづくりの楽しさを実体験していただくことと生徒達のコミュニケーション能力を養うためである。

ものづくりの内容は、サンドブラスト装飾を活用して「ガラスコップに彫刻をしよう!」を実施。

【手順】

- ①ガラスコップの外側面にビニールテープ、マスキングテープを貼る。
- ②テープの上にアイデアを描く(油性ペン、カーボン紙)。
- ③黒く塗りつぶしたところ、線の部分をアートカッターで切り抜く。
- ④切り抜いたところにサンド(グリーンサンド)を吹きかける。
- ⑤凹凸の確認をし、テープ類を剥がしてできあがり。

2日間で250名の方が体験していただき大盛況であった。今回、日本セラミックス協会のご協力をしていただき無事に参加できたこと大変嬉しく思います。ご協力厚く御礼申し上げます。



会場風景



生徒がカットイングのお手伝い



※サンドブラスト装置は、出入り口付近に設置、生徒が実施した。